



企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
重田 核

革新的な製品を開発し、社会に貢献。

シンク・ラボラトリーは、これまで、グラビア製版工程の自動化、デジタル化など生産工程を革新する製品を通じて、顧客と社会に貢献してきております。会社の安定した成長をはかることで、これからの市場のニーズに合わせた新しい製品を客先に届け続けることと、継続的な社員の待遇改善を実現してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

新製品の販売を強化すること、海外への売上比率を増やすこと、および製版受託加工事業に新規分野への応用を図ることで、2030年の売上高達成に向け、年率10%程度の成長を目指す。

課題

- ・これから販売を増やしたい新製品は、顧客ごとにカスタマイズが発生し、都度、開発・設計の負担がある。
- ・最新製品を有望顧客に対して、常時、展示・実演できていないこと。
- ・成長を続けている海外市場について、商品のPR、販売、サービス体制が不十分なこと。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・拡張性や設置しやすさを高めた製品に改良する。
- ・管理の効率化、設備への投資で、生産体制を増強する。
- ・商品の説明を顧客に具体的に説明できるように、最新製品を常時、展示・実演できるようにする。
- ・海外各国の商習慣を考慮した販売ルートを開拓・増強する。

実施体制

- ・海外各国、顧客ごとのニーズに合わせた装置の改良に取り組める設計要員の増強。
- ・生産体制のDX化
- ・最新モデルの展示スペースの構築
- ・日本との商習慣の違いを認識し、海外販売パートナーシップの拡大。



軟包装水性インクジェット印刷機
「FXI1」

○本社所在地：千葉県柏市高田1201-11
○事業概要：グラビア製版装置製造・販売、
軟包装水性インクジェット印刷機の製造・
販売、製版・DLC成膜受託加工

○常時使用する従業員：147名
(2024年10月時点)

○現在の売上高：59億円
(2024年10月期)

○法人番号：1040001065715

○Web：https://www.think-lab.com/

売上高100億円実現のための新製品の特長

従来グラビア



メイン3名

間接2名



1名のみ

売上を増やしたい製品の特長

- ・軟包装用インクジェット印刷機は、従来工法より省力化・簡単操作
- ・引火性のない水性インクを使用するため、設置する建物の防爆対策が不要
- ・VOC（揮発性有機化合物）対策の排ガス処理が不要
- ・従来方式より、付帯設備が少ないので、新規に印刷に取り組む企業にも提案しやすい。
- ・従来必要であった製版を待たずに印刷できるため、必要な時に必要な量を印刷し、無駄な在庫を持たずに済む。

製品別売上予測

(百万円)

